

2025 年度 ネクスト・ファーマ・エンジニア 養成コース

ネクスト・ファーマ・エンジニア養成コース (NPE) は、全国の薬学部・理工系学部の大学3年生以上を対象に、創薬、製剤、バイオ医薬、和漢薬など充実した専門講座や富山県内製薬企業の若手社員との交流など多彩なプログラムをオンライン配信と現地企業見学体験会で提供します。

このコースを受講すると…

- ◎創薬、製剤、バイオ医薬、和漢薬などを体系的に学べます。
- ◎15講座以上受講された方には「修了証書」を交付します。
- ◎企業体験会 (WEBまたは現地見学) に参加できます。

2025年度 募集要項

募集期間	5月20日(火) ~ 7月28日(月) 終日
募集対象	全国の大学に在学する 薬学部・理工系学部 (理・工・農・水産・獣医・畜産学部等) の 3年生以上 (大学院生含む)
定員	200名程度
受講料	無料
開催期間と 講座内容	8月4日(月) ~ 9月30日(火) 時間割・コンテンツ一覧は 裏面へ
講座形態	ライブ配信 時間割どおりに受講し、質疑応答ができます。 (WEB企業体験会含む) オンデマンド配信 開講期間中、いつでも自由に繰り返し視聴できます。 ※ライブ配信とオンデマンド配信の両方を活用
現地企業 見学体験会	期間：9月17日(水) ~ 9月19日(金) 定員：30名程度 希望者の中から受講状況等により選抜します。 備考：所属大学所在地から富山駅までの往復旅費および 富山県外の大学からの参加者には宿泊費を支給 (富山県の規定により算定し、上限は5万円です)

ライブの一例

グローバルにおける創薬トレンド とスタートアップの動向



日経バイオテク
編集長

久保田 文氏

革新的な新薬を生み出す「創薬」のあり方が世界的に大きく変化しています。日本を含めたグローバルでの創薬トレンドについての解説や近年の創薬を支える「お金」の動きについても紹介します。

医薬品における品質保証の概略



独立行政法人
医薬品医療機器総合機構
ジェネリック医薬品等審査部長

高木 和則氏

医薬品の製造・販売に関する判断は、他の工業製品とは異なります。公的な事前承認が求められる医薬品の基礎を紹介するとともに、「審査」と「調査」を踏まえた医薬品の品質保証について考えます。

医薬品(新薬)開発と レギュラトリーサイエンス



富山くすりコンソ
事業責任者

森 和彦

現代の新薬の開発は、基礎研究から臨床開発、承認審査、市販後の全てのプロセスがレギュラトリーサイエンスに基づいて進められます。新薬開発の現状とそれを支えるレギュラトリーサイエンスの考え方を紹介します。

NPE の受講申込はこちら

<https://forms.gle/bMxmx92R3xHbo2Mc7>



NPE の詳細はこちら

<https://kusuri-consortium.jp/npe/>

ネクスト・ファーマ・エンジニア養成コース 時間割・コンテンツ一覧

受講方法▶ユーザーアカウントにて、『e-ラーニングシステム』にログインし、ライブ及びオンデマンドによる配信コンテンツの視聴となります。

◎ライブ・WEB 企業体験会の時間割 時間割どおりに受講し、質疑応答ができます（WEB 企業体験会含む）。

8月4日(月)			8月5日(火)		
9:00-10:00	入校式・オリエンテーション		9:00-10:30	和 漢	富山のくすりと漢方薬 ～漢方が好きになる明日から使える基礎知識～ 加藤 敦 氏 (富山大学附属病院 教授 薬剤部長)
10:40-12:10	医薬品	医薬品(新薬)開発とレギュラトリーサイエンス 森 和彦 (富山くすりコンソ 事業責任者)	10:40-12:10	バイオ医薬	抗体医薬品開発 磯部 正治 氏 (富山大学先端抗体医薬開発センター 特別研究教授)
13:10-14:40		お薬が皆さんのお手元に届くために 朝倉 渡 氏 (医薬品医療機器総合機構 新薬審査第三部長)	13:10-14:40	医薬品	医薬品(新薬)の臨床開発 天野 学 氏 (富山大学 学長特別補佐)
14:50-16:20	バイオ医薬	グローバルにおける創薬トレンドとスタートアップの動向 久保田 文 氏 (日経バイオテック 編集長)	14:50-16:20	製 剤	製剤の役割と薬物送達 村上 達也 氏 (富山県立大学医薬品工学科 教授)
8月6日(水)			8月7日(木)		
9:00-10:30	バイオ医薬	バイオ医薬品概説 磯貝 泰弘 氏 (富山県立大学医薬品工学科 教授)	9:00-10:30	富山のくすり	富山のWEB企業体験会1 テイカ製薬株式会社
10:40-12:10	バイオ医薬実習	組織中における代謝物や医薬品の分析 大坂 一生 氏 (富山県立大学医薬品工学科 准教授) 安田 佳織 氏 (富山県立大学医薬品工学科 准教授)	10:40-12:10		富山のWEB企業体験会2 日医工株式会社
13:10-14:40	バイオ医薬	バイオ医薬品の製造工程の開発 高倉 知朗 氏 (バイオロジクス研究・トレーニングセンター)	13:10-14:40		富山のWEB企業体験会3 富士製薬工業株式会社
14:50-16:20	医薬品	医薬品における品質保証の概略 高木 和則 氏 (医薬品医療機器総合機構 ジェネリック医薬品等審査部長)	14:50-16:20		富山のWEB企業体験会4 リードケミカル株式会社
8月8日(金)					
9:00-10:30	医薬品	製薬DX最前線:デジタル技術が変える創薬・製剤・患者体験 竹中 洋介 氏 (株式会社廣貴堂 CHC事業本部 執行役員)	10:40-12:10	富山のくすり	富山のくすり(産業編) 牛島 豊彦 氏 (富山県薬業連合会 コーディネーター)

◎オンデマンド配信コンテンツ 開講期間中、いつでも自由に繰り返し視聴できます。

富山のくすり	富山のくすり(行政編)		渡会 三千代 氏 (富山県薬事総合研究開発センター 次長)	製 剤	Quality by Design (QbD) 法を用いた製剤設計	大貫 義則 氏 (順天堂大学薬学部 教授)		
	実用化を目指した開発研究への取り組み — 新規粘膜アジュバント —				相川 幸彦 氏 (富山県薬事総合研究開発センター 創薬研究開発センター長)	多変量解析を活用した製剤特性の理解	大貫 義則 氏 (順天堂大学薬学部 教授)	
	医薬品の薬物動態評価				永井 尚美 氏 (武蔵野大学薬学部薬学科 教授)	ナノ脂質粒子の特性とDDSへの利用	中野 実 氏 (富山大学薬学部 教授)	
	感染・非感染性の免疫機構と創薬			渡邊 康春 氏 (富山県薬事総合研究開発センター 主任研究員)	製剤実習	医薬品の品質試験と評価 — 一溶出試験による品質の評価 —	小笠原 勝 氏 (富山県薬事総合研究開発センター 製剤開発支援センター センター長)	
	慢性炎症と生活習慣病			本田 裕恵 氏 (富山県薬事総合研究開発センター 製剤研究課長)		米田 哲也 氏 (富山県薬事総合研究開発センター 試験課主任研究員)		
	体外診断薬としての感染症起炎菌迅速検査法の創薬と臨床応用			仁井見 英樹 氏 (富山大学医学部 教授)		QbD法に基づく製剤の処方設計と調製	大貫 義則 氏 (順天堂大学薬学部 教授)	
	創 薬	ヒト乾燥羊膜を用いた角膜再生医療			宮腰 晃央 氏 (富山大学附属病院眼科 助教)	バイオ医薬	バイオ医薬品のモダリティ	宮嶋 勝春 氏 (富山くすりコンソ アドバイザー)
		飲む目薬開発: 血液網膜関門薬物輸送			細谷 健一 氏 (富山大学薬学部 教授)	医薬品	医薬品の分析技術	中島 範行 氏 (富山県立大学医薬品工学科 教授)
		膜輸送タンパク質をターゲットとする創薬			酒井 秀紀 氏 (富山大学 理事・副学長)		安心・安全な薬のための製造管理・品質管理 —GMP—	鳴瀬 諒子 氏 (富山県立大学バイオ医薬品人材育成講座 教授)
		糖尿病治療薬開発			笹岡 利安 氏 (富山大学薬学部 教授)	和 漢	漢方医学の基礎的概念	柴原 直利 氏 (富山大学和漢医薬学総合研究所 教授)
肺がんの分子標的治療			櫻井 宏明 氏 (富山大学薬学部 教授)	和漢医薬学総合研究所附属民族薬物資料館の紹介	小松 かつ子 氏 (富山大学和漢医薬学総合研究所 研究員)			
内服固形製剤の製造工程 — 錠剤・顆粒剤を中心に —			永井 秀昌 氏 (富山県薬事総合研究開発センター 製剤開発支援センター 製剤研究課主任研究員)	和漢薬からの創薬を目指した基礎研究と臨床研究	東田 千尋 氏 (富山大学和漢医薬学総合研究所 教授 所長)			
製 剤					薬学部附属薬用植物園と薬用植物の紹介	李 貞範 氏 (富山大学薬学部 講師)		

◎現地企業見学体験会 希望者の中から受講状況等により選抜します。

富山のくすり	9/18(木)	Aコース テイカ製薬株式会社 Bコース 日医工株式会社	スケジュール	9/17: 集合研修、交流会 9/18: 企業見学、資料館などの見学 9/19: 企業見学、アンケート、解散 参加者は2コースに分かれ、2日間で2社を企業見学
	9/19(金)	Aコース 富士製薬工業株式会社 Bコース リードケミカル株式会社		